

ゼミ用テンプレート

名字 名前

2025 年 04 月 01 日

1 前回ゼミまでの進捗状況

前回のゼミ資料の内容をまとめる．

1.1 前回ゼミでの指摘事項

前回のゼミで指摘された事項を書く．箇条書きの場合は以下のようにする．

- 現象について定量的な説明をすべき
- 理論値を示せ

1.2 前回資料の補足・訂正など

前回のゼミ資料の誤記などがあれば訂正する．なければこの subsection は削除．

2 導入と基礎知識，原理など

今回の報告内容で，基礎理論等説明したほうが良い場合はここに書く．

2.1 箇条書きの例

見やすさのため，ある程度内容が多ければこのように subsection に分けたほうが良い．フローなどを説明する際に，番号付きの箇条書きをしたい場合は以下のように記述できる．

1. 一次変調
2. IFFT
3. Cyclic Prefix 付加

または箇条書きのようにして用語を説明する場合，以下のように記述できる．

QAM : Quadrature Amplitude Modulation

PSK : Phase Shift Keying

2.2 数式の例

数式の例 (1 行で済む場合)

$$\exp[j2\pi ft] = \cos(2\pi ft) + j \sin(2\pi ft) \quad (2.1)$$

数式の例 (1 行ではおさまらない場合)

$$\begin{aligned} \cos 2\theta &= \cos^2 \theta - \sin^2 \theta \\ &= 2 \cos^2 \theta - 1 \\ &= 1 - 2 \sin^2 \theta \end{aligned} \quad (2.2)$$

数式の例 (複数の式を列挙したい場合)

$$\sin(\alpha + \beta) = \cos \alpha \sin \beta + \sin \alpha \cos \beta \quad (2.3)$$

$$\sin(\alpha - \beta) = \cos \alpha \sin \beta - \sin \alpha \cos \beta \quad (2.4)$$

3 今週の作業内容

今週行った作業内容を書く．

3.1 作業 1

これも基礎理論と同様，わかりやすく subsection に分けてあげるべきである．

3.2 参考文献の挿入

参考文献は，ref.bib に書いておく．参考文献を挿入する場合は，cite コマンドを使う．例えば，参考文献 [1] は光無線 OFDM に関する解説論文である．

のように表示されるようになる．

4 今後の課題

今後の課題を書く．次の週にまず取り組むことを書くといい．

参考文献

- [1] 大内 浩司, “光無線 OFDM 方式の基礎技術”, 電子情報通信学会 基礎・境界ソサイエティ Fundamentals Review, 13, 1, pp. 38–46, 2019.